

学校評価のねらい

- ・学校教育目標の具現化に向け、共通理解を図ると共に教職員一人一人が自らの教育活動の現状をしっかりと把握し、課題に向けて実践する。
- ・学校・地域・保護者が子どもの課題を共有することで互いの責任を自覚し、それぞれの役割を果たすことに生かす。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中 間	4	教育指導計画の作成	
	5	学校評価の充実に向けた計画 ・評価項目の検討 「自己目標申告書」の作成	
	6		
	7	地域・児童・保護者による評価 自己評価の実施	第 1 回学校運営協議会 ・学校教育方針の説明
	8	評価結果の分析 後期の方針の検討	
	9	後期評価の検討	
	10		学校便り臨時号・HPで結果と考察及び改善策を公表
	11	第 2 回学校運営協議会 ・取組の現状報告と意見交流	
	12		
年 間	1	後期地域・児童・保護者による評価 自己評価の実施	
	2	評価結果の分析 改善策の検討 次年度への共通理解	第 3 回学校運営協議会 ・次年度の方針の説明
	3		

